



## 2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年6月25日

上場会社名 株式会社ニトリホールディングス  
 コード番号 9843 URL <https://www.nitorihd.co.jp/>

上場取引所 東・札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 俊之  
 兼最高執行責任者 (COO)

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部ゼネラルマネジャー (氏名) 善治 正臣 (TEL) 03-6741-1204

四半期報告書提出予定日 2020年6月30日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け) (百万円未満切捨て)

## 1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年2月21日～2020年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	173,780	3.9	37,216	22.3	37,361	21.6	25,519	25.4
2020年2月期第1四半期	167,332	6.1	30,431	0.0	30,722	0.1	20,348	3.2

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 28,011百万円( 34.4%) 2020年2月期第1四半期 20,847百万円( 8.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	226.73	226.42
2020年2月期第1四半期	181.24	180.81

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	696,196	584,689	84.0
2020年2月期	683,247	560,861	82.0

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 584,508百万円 2020年2月期 560,571百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	54.00	—	54.00	108.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	57.00	—	58.00	115.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年2月21日～2021年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	318,900	△0.8	57,700	3.8	57,900	2.4	39,100	6.1	347.07
通期	653,200	1.7	112,200	4.4	113,300	3.4	75,700	6.0	671.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期1Q	114,443,496株	2020年2月期	114,443,496株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	1,787,317株	2020年2月期	1,975,782株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期1Q	112,552,732株	2020年2月期1Q	112,270,194株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年2月21日から2020年5月20日)におけるわが国経済は、輸出が新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」)の世界的な流行の影響により減少しているなか、景気は急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況にあります。また雇用情勢は、感染症の影響により弱さが増しており、景気の先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルの段階的な引上げが期待されるものの、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクや、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があり、当面極めて厳しく不透明な状況が続くものと見込まれております。

家具・インテリア業界におきましても、外出自粛要請やテレワークの推進等により自宅で過ごす時間が増え、巣ごもり消費による家具・インテリア需要が増加しているものの、外出自粛による来店客数の減少や、引き続き業態を越えた販売競争の激化及び人件費の高騰、物流コストの上昇等が見込まれております。

このような環境のなか、ニトリグループでは、緊急事態宣言の対象地域等において、店舗の臨時休業あるいは営業時間の短縮等を行いながら、生活関連用品の安定供給という社会的なインフラとしての役割を全うするため営業を継続してまいりました。店舗における感染防止対策といたしましては、社会的距離(ソーシャルディスタンス)の確保、店舗設備における消毒・清掃の強化、従業員の健康管理に留意しながら、お客様及び従業員の安全と健康を最優先に取り組んでおります。また、ニトリネットのご利用により、対面でのお買い物を避け、店舗にご来店いただくなくても自宅で商品を購入いただけるなど、今後もお客様のニーズに合わせたより良いサービスの提供を進めてまいります。なお、当第1四半期連結累計期間における国内の休業店舗数は最大で110店舗でありましたが、現在はすべての店舗において営業を再開しております。

営業概況といたしましては、緊急事態宣言による外出自粛要請に伴い巣ごもり需要の高まりを受け、収納整理用品やキッチン・ダイニング用品、ホームオフィス家具の売上が大きく伸長したほか、為替予約や原価改善により売上総利益が改善いたしました。販売費及び一般管理費につきましては、新規出店や通販の発送増加による人件費の上昇や、ニトリネット刷新の運用・保守により修繕費が増加した一方で、引き続き広告媒体の紙面媒体からWEB媒体への転換を進めたことや、緊急事態宣言に伴う広告自粛により広告宣伝費が減少いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,737億80百万円(前年同期比3.9%増)、営業利益は372億16百万円(前年同期比22.3%増)、経常利益は373億61百万円(前年同期比21.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は255億19百万円(前年同期比25.4%増)となりました。

#### ① 家具・インテリア用品の販売

当第1四半期連結累計期間における販売実績といたしましては、ホームファッション商品では、自宅での時間をより快適に過ごすための工夫として、フラットデザインの多用途収納ボックス「Nインボックス」や、ネジや工具を使用せず組み立て時間を大幅に短縮した「Nクリック」シリーズなどの収納ケースの売上が大きく伸長いたしました。また、食器を中心としたキッチン・ダイニング用品やキッチン収納が好調に推移したほか、TVCM効果もあり接触冷感素材を使用した「Nクール」シリーズが売上が牽引いたしました。家具につきましては、在宅勤務の増加に伴い、パソコンデスクやワークチェアなどのホームオフィス家具の売上が大きく伸長いたしました。

One to Oneマーケティングの取組みといたしまして、アプリ会員限定で商品購入時にポイントを追加付与するサービスを始めました。今後も、ニーズにあわせた情報配信を行う接点となるニトリアプリを通じて、お客様にさらなる利便性を提供してまいります。

当第1四半期連結累計期間における国内の出店状況につきましては、店舗数は8店舗増加し549店舗となりました。海外の出店状況につきましては、台湾で1店舗を出店し、1店舗閉店した結果、店舗数は前期末と変わらず台湾30店舗、米国2店舗、中国34店舗と合わせて66店舗となり、当第1四半期連結累計期間末における国内・海外の合計店舗数は615店舗となりました。また、米国におきまして、ショッピングセンター内にポップアップストアを2か所展開いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の家具・インテリア用品の販売事業の売上高は1,707億83百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

#### ② その他

前年度より『私のための大人服』をコンセプトに、大人の女性が毎日着たいと思うファッションを、お手軽な価格で、着心地もよく、簡単にカラーコーディネートが楽しめる、ニトリグループ発のファッションブランドN+(エヌプラス)を展開しており、当第1四半期連結累計期間における店舗数は4店舗となりました。

また、その他不動産賃貸収入及び広告・宣伝事業等により、当第1四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は、29億97百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ129億49百万円増加し、6,961億96百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が110億47百万円、現金及び預金が83億48百万円、為替予約資産が57億93百万円増加した一方で、商品及び製品が67億68百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ108億78百万円減少し、1,115億7百万円となりました。これは主として、法人税の申告納付により未払法人税等が75億78百万円、未払金が64億80百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ238億27百万円増加し、5,846億89百万円となりました。これは主として、利益剰余金が194億46百万円、繰延ヘッジ損益が40億19百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年4月6日付の2020年2月期決算短信で発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	159,190	167,538
受取手形及び売掛金	27,880	38,927
商品及び製品	61,203	54,434
仕掛品	182	168
原材料及び貯蔵品	4,127	3,348
為替予約	—	5,793
その他	11,010	10,114
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	263,589	280,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	111,548	109,420
土地	173,010	173,060
その他（純額）	22,827	22,977
有形固定資産合計	307,387	305,457
無形固定資産	24,599	24,847
投資その他の資産		
投資有価証券	25,535	24,747
長期貸付金	732	701
差入保証金	13,987	13,715
敷金	23,756	23,808
繰延税金資産	13,246	11,520
その他	10,429	11,077
貸倒引当金	△18	△0
投資その他の資産合計	87,670	85,569
固定資産合計	419,657	415,874
資産合計	683,247	696,196
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,774	18,710
短期借入金	2,787	2,705
リース債務	1,554	1,490
未払金	22,923	16,443
未払法人税等	20,224	12,645
賞与引当金	4,020	5,733
ポイント引当金	2,076	2,869
株主優待費用引当金	282	220
その他	23,420	27,060
流動負債合計	97,063	87,877

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月20日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	4,000	3,019
リース債務	6,714	6,043
役員退職慰労引当金	228	228
退職給付に係る負債	1,343	1,454
資産除去債務	5,673	5,729
その他	7,361	7,154
固定負債合計	25,322	23,630
<b>負債合計</b>	<b>122,385</b>	<b>111,507</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	13,370	13,370
資本剰余金	25,074	25,738
利益剰余金	532,471	551,917
自己株式	△10,875	△9,540
株主資本合計	560,042	581,486
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	750	466
繰延ヘッジ損益	—	4,019
為替換算調整勘定	161	△1,093
退職給付に係る調整累計額	△382	△371
その他の包括利益累計額合計	529	3,021
<b>新株予約権</b>	<b>289</b>	<b>180</b>
<b>純資産合計</b>	<b>560,861</b>	<b>584,689</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>683,247</b>	<b>696,196</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年2月21日 至2019年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年2月21日 至2020年5月20日)
売上高	167,332	173,780
売上原価	77,136	76,006
売上総利益	90,195	97,774
販売費及び一般管理費	59,764	60,557
営業利益	30,431	37,216
営業外収益		
受取利息	115	134
持分法による投資利益	7	—
為替差益	—	222
補助金収入	50	87
違約金収入	1	141
自動販売機収入	55	55
有価物売却益	93	48
その他	111	97
営業外収益合計	436	786
営業外費用		
支払利息	69	75
持分法による投資損失	—	327
為替差損	52	—
その他	23	238
営業外費用合計	145	641
経常利益	30,722	37,361
特別利益		
賃貸借契約解約益	—	400
固定資産売却益	312	—
新株予約権戻入益	1	0
特別利益合計	314	400
特別損失		
固定資産除売却損	13	—
減損損失	160	622
持分変動損失	98	14
特別損失合計	272	636
税金等調整前四半期純利益	30,764	37,124
法人税等	10,416	11,605
四半期純利益	20,348	25,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,348	25,519

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年5月20日)
四半期純利益	20,348	25,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	△283
繰延ヘッジ損益	—	4,019
為替換算調整勘定	384	△1,255
退職給付に係る調整額	9	11
その他の包括利益合計	499	2,491
四半期包括利益	20,847	28,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,847	28,011

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。